



Title	山本進教授研究業績一覧
Author(s)	
Citation	日本語・日本文化. 2013, 40, p. 17-21
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/50779">https://hdl.handle.net/11094/50779</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka



山 本      進   教 授

## 山本 進教授研究業績一覧

### 著書

- ・『日本語初級文型の教案研究』（1987 大阪外国語大学）
- ・高等学校用教科書『英語 I』（共編）（1988-1989）
- ・『OCEAN: English Course I』（1990 新興出版社啓林館）
- ・『外国人留学生のためのはじめての農学』（試用版）（1991 大阪外国語大学）
- ・『日本語教育能力検定試験対策集中講義シリーズ②教授法』（1993 アルク）

### 論文

- ・「日本語生成韻律論」『英語学』第9号（1973 開拓社）
- ・On Accounting for Ziamari (Hypermeter) (1974 Descriptive and Applied Linguistics. ICU.)
- ・A Generative Study of Japanese Tanka and Haiku Poems Nebulae 1. (1974 Osaka Gaidai Linguistic Circle)
- ・「大手拓次再考」『Queries』12.（1975 大阪市立大学英文学研究会）
- ・「日本語の音体系」『日本語教育のための日本語と主要外国語との音声の対照研究』（1976 大阪外国語大学留学生別科）
- ・「日本語・英語音声の比較」『日本語教育のための日本語と主要外国語との音声の対照研究』（1976 大阪外国語大学留学生別科）
- ・「音形論と詩形論における音節」『日本語・日本文化』5.（1977 大阪外国語大学留学生別科）
- ・「変形文法と「格」の対照研究」『格表現の対照研究——日本語教育のために——』（1979 大阪外国語大学留学生別科）
- ・「音声教育とその評価法」『日本語教育指導参考書6 日本語教育の評価法』（1979 国立国語研究所）

- ・「オートセグメンタル・セオリーは日本語に有用なりや」『英語と日本語と』（1979 くろしお出版）
- ・「馬場辰猪という人」『言語学の視点』（1987 大学書林）
- ・「文型積み上げの中へコミュニケーションを、また（は）簡約日本語への応援」『大阪外国語大学論集』第1号（1990）
- ・「英語教育と学校文法」『日本語学』第16巻第4号（1997 明治書院）
- ・「日本語初級文型配列論（その1）——片桐ユズル著『はじめてのにはんご』を中心に（上）」『大阪外国語大学論集』第18号（1998）
- ・「日本語初級文型配列論（その2）——片桐ユズル著『はじめてのにはんご』を中心に（下）」『日本語・日本文化』第24号（1998）

## 翻訳

- ・Hascall, “Trochaic Meter” 『Studium』1（1973 大阪外大院生協議会）
- ・『ブロック日本語論考』（1975 研究社）（共著）
- ・「キパルスキーの詩学（その1）」『大阪外国語大学学報』35（1976）
- ・『音韻論総覧』（1978 大修館書店）

## 研究発表

- ・「短歌・俳句の生成韻律論」（1972 関西英語学談話会）
- ・「日英比較生成韻律論」（1972 関西英語学談話会）
- ・「音形論と詩形論における“音節”」（1972 関西英語学談話会）
- ・「字余りの生成韻律論」（1973 ICU 夏季言語学研究会）
- ・「フランス語生成韻律論をめざして」（1973 関西英語学談話会）
- ・「短歌・俳句の生成韻律論」（1973 日本文体論協会大会）
- ・「四拍子文化論批判」（1974 関西英語学談話会）
- ・「生成詩形論」（1974 大阪市立大学大学院英語英文学談話会）
- ・「オートセグメンタル・セオリーについて」（1976 関西英語学談話会）
- ・「オートセグメンタル・セオリーについて（その2）」（1977 関西英語学談話会）

- ・ON JAPANESE LANGUAGE TESTING (1982 INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON LANGUAGE TESTING)
- ・「五母音説は濁音否定説だ」(1981 土曜ことばの会)
- ・「「これはペンです。」をめぐって」(1988 日本語教育学会日本語教育を語り合う会例会)
- ・「ハワイの日本語教育について」(1997 大阪外国語大学日本語教育研究会)

## 書評

- ・「原口庄輔著『日本語の音調パターン』『英語学』第18号(1978 開拓社)
- ・「片桐ユズル著『はじめてのにほんご』『日本語教育通信』第6号(1991 国際交流基金日本語国際センター)

## 調査報告

- ・「ハワイ大学の日本語教育について」『日本語・日本文化』第23号(1997 大阪外国語大学留学生日本語教育センター)

## 資料

- ・「生成音韻論文献目録」『日本語・日本文化』第6号(1977 大阪外国語大学留学生別科)
- ・「日本語初級文型の教案「研究」——『基本文型』(大阪外大留別編)を中心として——」(1987 大阪外国語大学)

## 注釈書

- ・「VedMehta:John is easy to please (チョムスキーを求めて)」(1976 英潮社)
- ・「MaryRitchieKey:Male/ Female Language (男言葉／おんなことば)」(1976 (株) 文理)

## 編集

- ・『日本語文法セルフマスターシリーズ5「も」「だけ」「さえ」——とりたて』(共

編) (1992 くろしお出版)

- ・『日本語文法セルフマスターシリーズ6 文の述べ方』(共編) (1996 くろしお出版)
- ・『日本語文法セルフマスターシリーズ7 条件表現』(共編) (2001 くろしお出版)

## その他

- ・「解説 日本語教育編」『寺村秀夫論文集Ⅱ——言語学・日本語教育編——』(1993 くろしお出版)
- ・‘ON LANGUAGE’大阪外国語大学 ESS 機関誌『ひろば』第2号 (1968)